

## 福澤諭吉先生の教えを継承する ～福澤諭吉記念 第58回全国高等学校弁論大会～

本大会は、中津ゆかりの偉人、福澤諭吉の遺徳を顕彰し、全国の高校生の弁論力の向上と大会を通じた交流を目的に毎年開催しています。高校生による弁論大会としては、高校の弁論指導者からは「弁論の甲子園」と称され、全国トップレベルの大会として位置づけられており、北は北海道から南は沖縄県まで、原稿審査を通過した高校生及び招待弁士による大会です。

福澤諭吉は、『学問のすすめ』の中で、「演説とは英語にて“スピーチ”といい、大勢の人を会して説を述べ、席上にて我思ふ所を人に伝ふる法なり」と述べており、多くの人の前で自分の主義、主張や意見を述べることの重要性を説いています。その教えを脈々と受け継ぐ本大会は、弁論に励む全国の高校生の憧れの舞台となっています。

### 1. 大会開催の経緯について

昭和36年、元慶應義塾大学教授の池田弥三郎先生が宮崎県に出張した帰りに中津に立ち寄り、福澤旧居を見学しました。その折、当時の中津市長、中津三田会会長などが集まり、池田先生を囲む懇談会が催されました。

そこで、福澤諭吉先生の遺徳を顕彰するために記念になるような中津市挙げての行事を開催したらどうかという話になりました。ちょうど、慶應義塾命名100周年を控えており、その100周年記念に先立って中津市で福澤先生にちなんだ記念行事を行ってはどうかということになり、中津市と慶應義塾の共催で慶應義塾の先生を講師に迎えた文化講演会と全国高等学校弁論大会を行うこととなりました。昭和37年4月23日に福沢会館で第1回目が開催され、栄えある第1回の最優秀校は、福岡県の三池高等学校でした。

### 2. 第58回大会の概要

- 日時 令和元年12月6日（金） 9:00～15:35
- 場所 中津文化会館
- 主催 中津市
- 共催 慶応義塾
- 後援 大分県・大分県教育委員会  
NHK大分放送局・OBS大分放送  
TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送  
公益財団法人福澤旧邸保存会
- 審査員 7名（別紙要項）
- 出場者 29名（別紙弁論内容一覧）

- (1) 原稿審査による出場 19名（応募25名）
- (2) 沖縄県大会上位校 2名
- (3) 大分県大会上位校 2名
- (4) 中津市内高等学校代表 4名
- (5) 外国人留学生 1名（大分県立佐伯豊南高等学校2年男子、チェコ共和国出身）
- (6) 基準弁論者 1名（東九州龍谷高校）



■協力 中津南高等学校、中津南高等学校耶馬溪校、中津北高等学校、中津東高等学校、東九州龍谷高等学校

- (1) 弁論担当教諭による原稿審査
- (2) 高校生による大会運営の係活動
- (3) 聴衆として参加
- (4) アトラクション出演（中津東高マーケティング部、中津北高校吹奏楽部 予定）

■日程（予定）

【12月5日（木）】

- 15:00～ 福澤諭吉旧居、福澤記念館等の見学会（希望者 弁士20名、引率者20名）
- 17:30～ 慶應義塾審査員の講話（弁士と引率者）
- 18:00～ 弁論順の抽選会
- 18:30～ 審査員打合せ会

【12月6日（金）】

- 8:30～ 舞台上で記念撮影（弁士、引率者、審査員、関係者）
- 9:00～ 開会行事 市長あいさつ、慶應義塾あいさつ、優勝旗返還
- 9:25～ 基準弁論（基準点の算出）
- 9:40～ 1番弁士弁論
- 11:25 13番弁士弁論終了  
休憩（聴衆入れ替え）
- 12:00～ 14番弁士弁論（留学生弁士）
- 14:05 28番弁士終了
- 14:10～ 審査、アトラクション
- 15:05～ 表彰式
- 15:35～ 閉会



■弁論 (1) 演題は自由。  
(2) 弁論時間は6分以上7分以内。不足、超過は減点の対象となる。  
(3) マイクを使用する。  
(4) 壇上への時計の持ち込みはできない。

■表彰 (1) 最優秀賞（1名）  
慶應義塾塾長賞（大会優勝旗）及び中津市長賞（市長杯及び副賞）  
副賞「福澤先生の足跡を訪ねて」旅行券  
(2) 優秀賞（10名）  
大分県知事賞・大分県教育長賞・中津市議会議長賞  
NHK大分放送局長賞・OBS大分放送社長賞  
TOSテレビ大分社長賞・OAB大分朝日放送社長賞  
NPO法人中津文化協会理事長賞・中津三田会会長賞  
国際ソロプチミスト中津会長  
(3) 入選（上記各賞以外の出場者）

## 福澤諭吉記念第58回全国高等学校弁論大会弁論内容一覧表

番号	都道府県名	学年	年齢	演 題	内 容
1	北海道	2年生	16歳	「心のフィルターを外して」	「障がい」がある人を含めた多様性を受け入れることができる社会とは。
2	茨城県	2年生	17歳	いなくなればいい存在	障がいをもつ姉との生活から、どうすれば全ての人が住みよい暮らしができるのか。
3	茨城県	2年生	17歳	叫声	不登校になった経験があり、今なお苦しみもがく多くの子ども達の叫び声を伝える。
4	茨城県	2年生	17歳	想いとほ	自分が変わるきっかけを与えてくれた、たくさんの方々への感謝の気持ち。
5	神奈川県	3年生	18歳	自分	「自由」とは何か。その中で自分はどの行動すべきなのか。
6	富山県	3年生	18歳	消えない偏見の壁	女性らしさや男性らしさとは何なのか、私達が生きる上でより良い社会とは何なのか。
7	石川県	1年生	15歳	マイルドヤンキーが日本を救う	マイルドヤンキーとは。なぜマイルドヤンキーが日本の多くの問題を救うのか。
8	愛知県	2年生	16歳	「偽善」の素晴らしさ	偽善であっても誰かの役に立ち、社会の助けになる契機であれば偽善も善行の一つではないか。偽善について問い直す。
9	岡山県	2年生	17歳	心の復興	西日本豪雨で被災した人たちに、かき氷を提供するボランティア活動から感じたこと。
10	愛媛県	2年生	16歳	「ここから始まる新たな一歩」	愛媛から中津に渡った大伯父の話と西日本豪雨災害をきっかけに、世界に目を向けて行きたいと考える。
11	福岡県	2年生	16歳	カエルの知らない〇〇の世界	「全国インターアクト研究会」に参加し、弁論大会に出場した経験から感じたこと。
12	福岡県	2年生	17歳	親子丼の勇気	イングリッシュキャンプに参加し、海外の学生との違いに気づき、改めて自分とは何かを問い直した。
13	福岡県	1年生	16歳	願	人から馬鹿にされた経験から、どう向き合って前向きになったのか。
14	福岡県	2年生	17歳	三一・三% これは深刻な問題です	今夏の国政選挙の10代の投票率は31.3%だった。低投票率という問題にどう向き合っていくのか。
15	熊本県	2年生	17歳	ダイバーシティが新しい日本を作る！	ダイバーシティという考えが、なぜ新しい日本を作るのか。相手との対等な関係を築くために必要なこと。
16	熊本県	2年生	17歳	勇気と忍耐強さと創造性のある精神科医をめざして	理想的な精神科医として活躍するために自ら要請されるのは、勇気と創造性だと主張する。
17	長崎県	1年生	16歳	マイナスからゼロへ	更生保護施設へのボランティアの経験から感じたこと。
18	宮崎県	1年生	16歳	明日を生きるために	実父のDVによる家族の崩壊の経験と、心の支えとなってくれた方々から気づかされたことや考えたこと。
19	宮崎県	2年生	16歳	伝える力	沖縄から宮崎へと引越した経験から、自分が人に思いを伝えることが大切であることに気づく。
20	沖縄県	3年生	17歳	個性という花を咲かせる	小学生の頃、友人から言われた一言で自分らしさを隠すようになる。そこからの自分の変化。
21	沖縄県	3年生	18歳	今を生きる	沖縄代表として甲子園への出場が夢のために終わる。しかし、新たな道を踏み出せるようになったきっかけ。
22	大分県	3年生	17歳	私の「ちゃんと」の不確かさ	看護科の実習を通して、自分の物差しで決める「ちゃんと」の感覚の不確かさを実感したこと。
23	大分県	3年生	17歳	すずめ	病気で右耳が聞こえなくなり、様々な悩みがあったが、朝のテレビドラマの主人公の生き方に元気もらった。
24	大分県 中津市	1年生	16歳	その煙から考えたこと	受動喫煙で伯母を失った経験から気づいたことや考えたこと。
25	大分県 中津市	2年生	16歳	ごみの鈍行列車	大量のプラスチックが消費され世界中で問題となっている今、改めてごみのことを問い直していきたい。
26	大分県 中津市	3年生	18歳	「私の存在」	転校した学校で周囲からの誤解で、自分の存在に対して疑問を抱くようになる。しかし、高校でのある出会いが自分を変える。
27	大分県 中津市	1年生	17歳	「オレはカレが好きだ。」	LGBTについて、日ごろ感じたり、思ったりしていること。
28	大分県	2年生	16歳	日本の未来に向けて・・・守るべきもの	祖国のチェコでは移民の流入が増えている。そこと日本の現状（外国人労働者の受入れ）を重ねて考える。（留学生、審査対象外）
29	大分県 中津市	1年生	16歳	ことば	英語のスピーチ大会の経験や身近な言葉を通して、改めて自分の言葉を振り返る。（基準弁論）

※ 番号は、エントリーナンバーで、弁論の順番ではありません。弁論順は、大会前日（12月6日）の抽選会で決まります。

※ 審査の都合上、現段階での弁士氏名、学校名は公開できません。

※ 年齢は、大会当日（12月6日）を基準としたものです。

※ 本表は、取材依頼用に作成したものです。お取り扱いにはご注意ください。詳細をお知りになりたい場合は、事務局にお問合せください。